

報道関係者各位

**本リリースは 2022 年 12 月 8 日に中東・北アフリカサイトにて発表されたリリースの抄訳に、一部日本に関するデータの追加をしたものです。

原文: https://km.visamiddleeast.com/en_KM/about-visa/newsroom/press-releases/prl-08122022.html

FIFA ワールドカップカタール 2022 消費支出額が過去 2 大会の合計をすでに上回る勢い

- 大会終了まであと 2 週間を残す現時点で、前回までの大会の支出総額をすでに上回る勢い
- FIFA ワールドカップの公式会場内でのタッチ決済率は 9 割近くに
- マーケット別の試合中の利用額の上位は米国、メキシコ、サウジアラビア王国
- 日本の会場での支出総額は第 7 位

カタール、ドーハ 2022 年 12 月 8 日 FIFA の公式決済テクノロジーパートナーである Visa (NYSE: V) は本日、FIFA ワールドカップの開幕から 12 月 2 日までのグループステージ期間中の全公式会場における Visa カードの利用額のデータを公表しました。これによると、カタール 2022 における消費支出(金額)は、FIFA ワールドカップ 2018 の全期間中の支出総額に迫る勢い(89%)で、FIFA ワールドカップ 2014 期間中の支出総額を現時点で上回っています(192%)。また公式会場内での支払いの 88%がタッチ決済となっていることも明らかになりました。

「カタール 2022 ではこれまでより公式会場の決済端末を増やし、カタールを中心に革新的な決済方法を試験導入しています。買い物の支払いの手間が軽減され、観客はいかなる一瞬も見逃さず素晴らしい試合に集中することができます」と、Visa のシニアバイスプレジデントで湾岸協力会議(GCC)諸国担当グループカントリーマネージャーのサイーダ・ジャファール(Saeeda Jaffar)博士は述べています。

FIFA ワールドカップのグループステージ期間中の公式会場における支出の主なポイント

11 月 20 日の開幕から 12 月 2 日のグループステージの最終戦までの期間に FIFA ワールドカップ公式会場で決済された消費支出総額の 7 割が、各国で発行された Visa カードによるもので、米国が 18%でトップとなり、以下メキシコが 9%、サウジアラビア王国が 8%でした。日本は、会場での消費支出総額が 7 位(2.3%)にランクされています。

スタジアム内での支出

- トーナメントのグループステージ期間中の全試合で、スタジアム内での 1 回当たりの取引額は平均 23 米ドルでした。全試合の決済内容の内訳のトップ 3 は、商品が 47%、飲食が 36%、FIFA チケット関連が 11%でした。
- タッチ決済の比率が最も高かった会場はアルジャヌーブスタジアム(91%)で、試合別ではポーランド対サウジアラビア戦(96%)でした。
- グループステージの決済取引件数が最多となったのはルサイルスタジアムで、カタール発行の Visa カードが 22%、その他各国発行の Visa カードが 78%でした。
- 取引額の平均が最も高かった会場はスタジアム 974(25 米ドル)で、飲食関連が平均 15 米ドル、商品が平均 80 米ドルでした。

試合当たりの支出

- **スタジアム内の決済取引高が最大となったのは** 11 月 30 日のサウジアラビア対メキシコ戦で、これに続いたのが 11 月 26 日のアルゼンチン対メキシコ戦でした。アルゼンチン対メキシコ戦において、メキシコのカード保有者の利用額はアルゼンチンのカード保有者の 4 倍近く(それぞれ 29%、8%)となりました。
- **平均取引額が最大となった試合は** 11 月 29 日の米国対イラン戦(29 米ドル)で、飲食関連が平均 14 米ドル、商品が平均 89 米ドルでした。
- **支出上位 5 試合**
 - サウジアラビア対メキシコ(第 40 戦、11 月 30 日)総支出額の 5.1%
 - アルゼンチン対メキシコ(第 24 戦、11 月 26 日)総支出額の 4.7%
 - カメルーン対ブラジル(第 48 戦、12 月 2 日)総支出額の 3.7%
 - ポルトガル対ウルグアイ(第 32 戦、11 月 28 日)総支出額の 3.6%
 - カタール対エクアドル(第 1 戦、11 月 20 日)総支出額の 3.6%
- 日本の試合の中で、**最も平均決済額が高かったのは**、12 月 1 日の日本対スペイン戦(25.8 米ドル)で、飲食関連の購入で平均合計 13.1 米ドル、商品の購入で平均 85.8 米ドルとなっています。

Visa は FIFA ワールドカップカタール 2022 においてカード決済が可能な全スタジアムにおける独占決済テクノロジーパートナーです。FIFA 公式会場に設置された 5,300 台以上のタッチ決済端末で、Visa のクレジットカード、デビットカード、プリペイド式の Visa ギフトカードによる決済が、カタール 2022 の全公式会場で利用できます。

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国の地域における決済取引によって消費者、加盟店、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつなぐと信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com) (英語サイト) または www.visa.co.jp (日本語サイト) をご覧ください。